令和元年度　第 3 回理事会

令和元年 8 月 2 日（金）14：30〜

Ⅰ　会　場：　島根大学医学部附属病院　　ゼブラだんだん　多目的室①

Ⅱ　出席者：　三島　錦織　領家　荒木　恒松　新田　鳥谷　高野　渡辺　赤沼
朝倉　角(瑞)　豊田　角(和)　吉岡　渡部　横田　（　　委任）

Ⅲ　報告事項

【総務】

・会員の動向　454 名（継続 433 名、新規 21 名）　令和元年 8 月 1 日現在

・6 月 10 日付　第 4 回中国医療情報技師会研修会　後援承諾書送付

・7 月 22 日付　島根県糖尿病合同研修会 2019　後援承諾書送付

・ベッドサイド実践講習会　28 名参加

・施設代表者会議について、あらかじめ県内の施設にアンケートを出し、集計報告する

【企画】

【学術】

・終了した研修会

4 月　6 日	生物化学分析部門研修会	（参加者 18 名）
5 月 26 日	ベッドサイド実践講習会（1 日目）	
6 月 16 日	ベッドサイド実践講習会（2 日目）	（参加者 28 名）
6 月 15 日	臨床一般部門研修会	（参加者 55 名）
6 月 23 日	第 2 回　生物化学分析部門研修会	（参加者 26 名）
7 月 20 日	臨床微生物部門研修会	（参加者 21 名）

【西部】

≪島臨技交流会≫

・8 月 17 日（土）浜田医療センターにて開催予定

≪第 8 回島根県医学検査学会≫

・年度が明けた 4 月に精度管理報告会と一緒に開催予定

・日程調整中

【会長】

・日臨技総会（6/22　東京）の報告

定款改正により、来年度より各県の会長または相当する人が理事になり、理事数が増える。

・支部幹事会（6/29　岡山）の報告

1.　日臨技支部研修会の運用ガイダンスが 4 月改訂され、手続がより明確になった。

2. これに伴い、支部学術部門申し合わせを一部改訂し、各部門長へ連絡した。
(ア) 部門委員が任期の前に交代する場合、支部長や学術部長、部門長へ伝わっていない事例有り。交代するときの手順につても申し合わせ事項に加えた。
3. 11 月の中四国支部学会の進捗状況と協力を説明した。
4. 日臨技医療技術部門管理資格認定制度について
従来の認定管理検査技師制度を廃止し、新たに医療技術部門の管理者、医療機関運営を担いえる人材育成のため、医療マネジメント科目を設置する大学院（千葉科学大学）と共同で医療技術部門管理資格認定制度を創設することが報告された。
5. 日臨技会員が感染症に罹患した場合の補償について
インフルエンザも対象となるなどについて会員に周知するよう協力依頼があった。詳しくは HP 参照。
6. 来年の中四国学会　10/24、25 徳島で開催予定。次は岡山。
7. 愛媛県の高村会長よりニューリーダー育成に関するアンケート協力へのお礼と下関での医学検査学会一般演題発表資料の提供があった。資料は後日各理事へ配布する。

・日臨技地域ニューリーダー育成研修会（10/18-20、熱海）島根県中　幸田さん参加予定

【事務局】

都道府県災害対策研修会参加報告（7/13、14）（荒木事務局長が出席）
災害対策マニュアルなど作成する必要。
医師会、薬剤師会は災害協定がある。問屋なども含めて、学会が終わってから協議する。

Ⅳ　審議事項

・事務員（藤原）の退職積立について
中小企業退職金共済契約の資料を回覧。
金額を月掛金 1 万円で了承された。

その他

・医学検査を来年の 7 月に発行する予定

Ⅴ　次回理事会について

・学会中四国学会実行員会の 10 月半ば頃に開催予定。